

## SoC1086 AI対応のセンシング (2019年5月)

人工知能が従来のセンサーを大幅に効率化し、まったく新しいセンサーの用途を開拓しつつある。

- ポータル・タイプのAI対応センサーは、新しいセンシング機能を発明・導入することができるので、開発上の自由度が高い。
- もうひとつのカテゴリーのAI対応センサー・システムは、AIとセンサーのタイトな統合によって、今までにない種類のセンシングを実現したり、センサーのパフォーマンスを強化したりするシステムである。



### This SoC's Data Points

#### [SC-2018-04-04-057](#)

アマゾンのスマート小売り店 Amazon Goでは、在庫管理、損失防止やそのまま歩いて出られる支払いシステムなどをAIが可能にしている。

#### [SC-2019-06-05-096](#)

Starkey Hearing Technologies社の Livio AI補聴器は、AIを用いて声を明瞭にしたり、言語翻訳をしたりなど、さまざまな機能を備えていると報道されている。

#### [SC-2019-02-06-035](#)

HyperSurfacesはAIチップを搭載した振動センサーを用いて、様々な表面をユーザーインターフェースできる面に変化させている。

### これまでの関連Alerts



SoC088 [センサーのシナジー効果](#) (February 2005)

SoC346 [アプリケーションを実現する高度センサー](#) (January 2009)

SoC693 [センサー中心型の最終消費者向けアプリケーション](#) (December 2013)

P0894 [センサーパッケージ技術](#) (March 2016)

SoC1054 [オンチップのAI](#) (December 2018)

Scanプログラムでは、会員企業にEarly Alertsをご提供するために、新たな変化の予兆をとらえた SoC、Patternレポートを毎月発行しています。これらのレポートはいくつかのデータポイントに基づいて作成されており、その変化がどのような変遷をたどって来たのか、過去のSoC、Patternにさかのぼって確認することができます。